

個別評価金銭債権に係る貸倒引当金の損金算入に関する明細書

別表十一(一)

令六・四・一以後終了事業年度分

			事業年度	..	法人名	計	
債務者	住所又は所在地	1					
	氏名又は名称 (外国政府等の別)	2	()	()	()	()	
個別評価の事由		3	令第96条第1項 第号該当	令第96条第1項 第号該当	令第96条第1項 第号該当	令第96条第1項 第号該当	
同上の発生時期		4	
当期繰入額		5	円	円	円	円	円
	個別評価金銭債権の額	6					
	(6)のうち5年以内に弁済される金額 (令第96条第1項第1号に該当する場合)	7					
繰入限度額	(6)のうち取立て等の見込額	8					
	他の者の保証による取立て等の見込額	9					
	その他による取立て等の見込額	10					
	(8)+(9)+(10)	11					
額の計算	(6)のうち実質的に債権とみられない部分の金額	12					
	(6)-(7)-(11)-(12)	13					
繰入限度額	令第96条第1項第1号該当 (13)	14					円
	令第96条第1項第2号該当 (13)	15					
	令第96条第1項第3号該当 (13)×50%	16					
	令第96条第1項第4号該当 (13)×50%	17					
繰入限度額	繰入限度超額 (5)-((14)、(15)、(16)又は(17))	18					
貸倒実績率の計算の基礎となる金額の明細	貸倒れによる損失の額等の合計額に加える金額 (6)の個別評価金銭債権が売掛債権等である場合の(5)と((14)、(15)、(16)又は(17))のうち少ない金額)	19					
	貸合前前期の個別評価金銭債権の額 (前期の(6))	20					
	(20)の個別評価金銭債権が売掛債権等である場合の当該個別評価金銭債権に係る損金算入額 (前期の(19))	21					
	(21)に係る売掛債権等が当期において貸倒れとなった場合のその貸倒れとなった金額	22					
	(21)に係る売掛債権等が当期においても個別評価の対象となった場合のその対象となった金額	23					
	(22)又は(23)に金額の記載がある場合の(21)の金額	24					